



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年10月29日

上場会社名 フォスター電機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6794 URL <http://www.foster.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉澤 博三
 問合せ先責任者 (役職名) IR・法務部長 (氏名) 山本 有三 TEL 042-546-2305
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 平成27年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	96,641	10.5	5,524	43.4	5,927	36.5	4,406	92.8
27年3月期第2四半期	87,481	8.0	3,852	△3.5	4,342	6.8	2,285	△17.4

（注）包括利益 28年3月期第2四半期 4,375百万円（10.5%） 27年3月期第2四半期 3,959百万円（△22.0%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	164.71	—
27年3月期第2四半期	97.95	85.44

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	107,099	68,415	60.1	2,404.39
27年3月期	104,843	64,944	58.2	2,279.32

（参考）自己資本 28年3月期第2四半期 64,326百万円 27年3月期 60,980百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	12.00	—	28.00	40.00
28年3月期	—	25.00			
28年3月期（予想）			—	25.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	190,000	0.5	10,000	2.6	10,000	△3.8	5,000	2.9	186.89

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期2Q	26,931,051株	27年3月期	26,931,051株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	177,209株	27年3月期	177,166株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期2Q	26,753,849株	27年3月期2Q	23,328,881株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成27年4月1日～平成27年9月30日)における世界経済は、先進国を中心に緩やかに回復しました。米国は雇用の改善を背景に個人消費が増加し、欧州では輸出が持ち直してきました。また我が国経済も緩やかな回復基調で推移しました。一方、先行きについては、中国での景気減速や株式市場の急落等により不透明感が高まりました。

当社グループの属する電子機器・電子部品業界においては、スマートフォン向け部品や車載向け部品がグローバル需要を牽引しましたが、薄型テレビ向けのAV機器関連部品は引き続き厳しい状況が続きました。

このような経営環境のもと当社グループは、市場変化に対応した受注確保に注力しました。生産面では、生産性を高めるための工程改善、機械化・省力化の推進及び資材費削減等の原価低減活動に取り組みました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は96,641百万円(前年同期比10.5%増)、営業利益は5,524百万円(前年同期比43.4%増)、経常利益は5,927百万円(前年同期比36.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4,406百万円(前年同期比92.8%増)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

[音響部品・製品事業]

薄型テレビ用スピーカ・スピーカシステムやオーディオ用スピーカの出荷が減少したことから当事業の売上高は、10,677百万円(前年同期比27.9%減)となりました。営業利益は、利益率が改善したものの売上減少に伴って681百万円(前年同期比14.5%減)となりました。

[自動車用部品・製品事業]

北米市場での需要が好調に推移したことから当事業の売上高は、32,952百万円(前年同期比15.5%増)となりました。一方、営業利益は、生産拠点の労働コストの上昇、国内販売の収益性悪化等により1,206百万円(前年同期比18.6%減)となりました。

[情報、通信機器用部品・製品事業]

主力顧客向けヘッドセットの出荷が好調に推移したことにより当事業の売上高は、50,142百万円(前年同期比21.0%増)となりました。営業利益は、生産性の向上等により3,695百万円(前年同期比145.7%増)となりました。

[その他]

小型音響部品や「フォステクス」ブランドの製品を含むその他の売上高は、2,867百万円(前年同期比5.3%増)となりました。円安に伴い国内向けの製品の収益性が悪化したことから、営業損失は58百万円(前年同期は営業利益76百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は主に現金及び預金の増加により前連結会計年度末に比べ2,255百万円増加して107,099百万円となりました。負債は主に短期借入金の減少により前連結会計年度末に比べ1,214百万円減少して38,684百万円となりました。純資産は、利益剰余金の増加等により前連結会計年度末に比べ3,470百万円増加して68,415百万円となりました。また自己資本比率は前連結会計年度末比1.9ポイント増の60.1%になりました。

(キャッシュ・フローについて)

当第2四半期末における現金及び現金同等物の残高は、以下に記載のキャッシュ・フローにより10,606百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,681百万円増加しました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、税金等調整前四半期純利益等の増加により9,896百万円となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、設備投資等により1,485百万円となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、短期借入金の返済等により3,694百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成27年4月30日に公表しました業績予想を変更していませんが、今後修正が必要となった場合は、速やかに開示します。

なお、下期以降の業績予想の前提となる為替レートは1 USドル120円、1 ユーロ135円に見直しています。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,589	12,882
受取手形及び売掛金	31,692	30,123
電子記録債権	522	527
製品	18,090	19,837
原材料	8,928	8,878
仕掛品	1,156	1,227
貯蔵品	285	255
短期貸付金	11	10
未収入金	2,117	1,614
繰延税金資産	604	636
その他	2,695	2,187
貸倒引当金	△971	△965
流動資産合計	73,721	77,218
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,806	9,432
機械装置及び運搬具(純額)	8,737	7,806
工具、器具及び備品(純額)	3,070	2,823
土地	1,133	1,130
建設仮勘定	523	1,204
有形固定資産合計	23,271	22,396
無形固定資産		
ソフトウェア	393	365
借地権	1,248	1,221
その他	115	112
無形固定資産合計	1,757	1,699
投資その他の資産		
投資有価証券	3,800	3,433
長期貸付金	45	39
長期前払費用	601	570
退職給付に係る資産	837	1,037
繰延税金資産	369	320
その他	447	392
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	6,093	5,785
固定資産合計	31,121	29,880
資産合計	104,843	107,099

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,433	16,350
電子記録債務	80	48
短期借入金	6,494	4,128
1年内返済予定の長期借入金	1,052	2,245
未払金	4,298	4,213
未払法人税等	1,672	1,155
未払費用	1,985	1,874
繰延税金負債	138	101
賞与引当金	677	1,248
その他	866	959
流動負債合計	31,699	32,325
固定負債		
長期借入金	6,514	4,804
繰延税金負債	974	813
退職給付に係る負債	201	268
役員退職慰労引当金	68	48
資産除去債務	226	228
その他	213	194
固定負債合計	8,199	6,358
負債合計	39,899	38,684
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,770	6,770
資本剰余金	9,372	9,372
利益剰余金	39,528	43,186
自己株式	△133	△133
株主資本合計	55,538	59,195
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,141	947
為替換算調整勘定	4,477	4,256
退職給付に係る調整累計額	△176	△72
その他の包括利益累計額合計	5,442	5,131
非支配株主持分	3,963	4,088
純資産合計	64,944	68,415
負債純資産合計	104,843	107,099

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	87,481	96,641
売上原価	75,095	83,036
売上総利益	12,386	13,604
販売費及び一般管理費	8,533	8,080
営業利益	3,852	5,524
営業外収益		
受取利息	73	63
受取配当金	18	19
為替差益	333	323
雑収入	242	258
営業外収益合計	667	666
営業外費用		
支払利息	95	68
雑損失	81	193
営業外費用合計	177	262
経常利益	4,342	5,927
特別利益		
受取補償金	—	551
特別利益合計	—	551
特別損失		
減損損失	506	—
特別退職金	209	258
特別損失合計	715	258
税金等調整前四半期純利益	3,626	6,220
法人税、住民税及び事業税	1,221	1,652
法人税等調整額	△114	△96
法人税等合計	1,107	1,556
四半期純利益	2,519	4,664
非支配株主に帰属する四半期純利益	234	257
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,285	4,406

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	2,519	4,664
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△34	△194
為替換算調整勘定	1,426	△179
退職給付に係る調整額	48	84
その他の包括利益合計	1,440	△289
四半期包括利益	3,959	4,375
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,844	4,094
非支配株主に係る四半期包括利益	115	280

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,626	6,220
減価償却費	2,822	2,860
のれん償却額	7	—
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△95	△199
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	71	66
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△1	△21
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1	△2
賞与引当金の増減額(△は減少)	423	579
受取補償金	—	△551
減損損失	506	—
特別退職金	209	258
受取利息及び受取配当金	△91	△83
支払利息	95	68
為替差損益(△は益)	655	42
売上債権の増減額(△は増加)	△4,577	1,546
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,373	△1,795
仕入債務の増減額(△は減少)	2,876	1,955
未収入金の増減額(△は増加)	232	495
未払金の増減額(△は減少)	366	△60
その他	△186	370
小計	3,569	11,751
利息及び配当金の受取額	91	83
利息の支払額	△95	△68
補償金の受取額	—	551
特別退職金の支払額	△209	△258
法人税等の支払額	△1,121	△2,163
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,233	9,896
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△509	△0
有形固定資産の取得による支出	△1,590	△1,706
無形固定資産の取得による支出	△57	△45
定期預金の増減額(△は増加)	△813	374
短期貸付金の増減額(△は増加)	43	2
長期貸付けによる支出	△6	△5
長期貸付金の回収による収入	11	7
長期前払費用の取得による支出	△190	△163
その他	18	51
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,092	△1,485
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,074	△2,366
長期借入れによる収入	103	405
長期借入金の返済による支出	△709	△859
配当金の支払額	△466	△749
非支配株主への配当金の支払額	△80	△126
自己株式の取得による支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△78	△3,694
現金及び現金同等物に係る換算差額	156	△34
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△780	4,681
現金及び現金同等物の期首残高	5,836	5,924
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,055	10,606

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	音響部品・ 製品事業	自動車用 部品・製品 事業	情報、 通信機器用 部品・製品 事業	その他事業			
売上高							
外部顧客への売上高	14,812	28,521	41,424	2,723	87,481	—	87,481
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	14,812	28,521	41,424	2,723	87,481	—	87,481
セグメント利益	797	1,482	1,503	76	3,859	△7	3,852

(注) 1 セグメントの調整額△7百万円は、のれん償却額です。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	音響部品・ 製品事業	自動車用 部品・製品 事業	情報、 通信機器用 部品・製品 事業	その他事業			
売上高							
外部顧客への売上高	10,677	32,952	50,142	2,867	96,641	—	96,641
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	10,677	32,952	50,142	2,867	96,641	—	96,641
セグメント利益又は損失(△)	681	1,206	3,695	△58	5,524	—	5,524

(注) 1 セグメントの調整額ははありません。

2 セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。